

お知らせ

2026年4月10日  
南海電気鉄道株式会社

## 「GRAN 天空」安全運行祈願式典を4月9日に実施しました！

- 難波駅「0番のりば」初公開
- アテンダントスタッフの制服 初公開

南海電気鉄道株式会社(社長:梶谷 知志、以下「南海電鉄」)は、「GRAN 天空(グラン テンクウ)」を4月24日(金)に運行開始します。これに先立ち、4月9日(木)に『「GRAN 天空」安全運行祈願式典』を難波駅「0(ゼロ)番のりば」で厳かに執り行いました。

当日は、「GRAN 天空」専用ホームとなる「0番のりば」を初めて公開しました。また、アテンダントスタッフの制服も初お披露目しました。

式典後は、アテンダントスタッフの制服をデザインしたコシノジュンコ氏、安全祈願を執り行った高野山真言宗 今川宗務総長をはじめとするゲストを迎えて「GRAN 天空」乗車会を実施しました。途中の九度山駅では甲冑隊や太鼓隊、地域の小学生による歓迎のおもてなし、到着地の極楽橋駅でも総本山金剛峯寺や地域の皆さまによるお出迎えが行われました。



式典出席者

左から、アテンダントスタッフ、(株)NANKAI 社長 岡嶋、南海電鉄 社長 梶谷、南海電鉄 会長 遠北、高野山真言宗 今川宗務総長、コシノジュンコさん、アテンダントスタッフ



0番のりばで安全祈願



0番のりばで制服お披露目



極楽橋駅のお出迎え

## 難波駅「0番のりば」について

### 1. 美装化工事の主なポイント

- (1) 難波駅1番線の降車専用ホームを「GRAN 天空」専用の「0番のりば」として美装化
- (2) 難波から高野山へと続く“高野路”の旅の始まりや地域のつながりを演出
  - ・発着時に列車を誘導するような照明演出
  - ・自然を想起させる木材を使用した空調付きベンチ
  - ・黒でシックなデザインの床タイルによって落ち着いた空間を整備
  - ・難波駅から沿線地域・高野山への広がりを曲線デザインで表現
- (3) 「GRAN 天空」と「0番のりば」に調和する専用デザインの駅名標と行先案内盤を設置
  - ・山々や水の流れといった、自然が穏やかに広がり、つながる姿を表現した専用駅名標
  - ・「GRAN 天空」の有機的で軽やかなデザインを踏襲した行先案内盤

### 2. その他

- (1) 「0番のりば」には、「GRAN 天空」の運行時間帯にのみ立ち入りできます。
- (2) 難波駅2階中央改札口内に、すべてのお客さまにお寛ぎいただける休憩スペースを新たに整備しました。



0番のりば



ベンチ



駅名標



2階中央改札口内 休憩スペース

## アテンダントの制服について

### 1. デザイン

「GRAN 天空」のアテンダントの制服は、現在の南海電鉄の制服デザインを手掛けていただいた世界的に活躍するコシノジュンコさんにデザインいただきました。

今回は、「GRAN 天空」の世界観を制服でも表現することを目指し、四季折々に移ろう高野山へと続く自然と調和しながら、「GRAN 天空」の品格を感じていただけるよう、黒とチャコールグレー、赤色を基調としたデザインとしました。

### 2. 特徴

- ・パンツスタイルを採用し、動きやすさを重視。腕回りや太もも回りにマチを設けることで、ゆとりをもたせた設計とし、長時間の乗務を支える機能性とデザイン性を両立しました。
- ・ポリエステル100%の生地を採用し、手軽に手入れができるだけでなく、しわになりにくいため、毎日の着用においても美しいシルエットを保ちます。さらに、すべてのアイテムに消臭加工を施し、常に清潔感を保ちながら、接客時のお客さまへの配慮と従業員の快適性を両立しました。
- ・供食サービス時にはエプロンを着用し、サービスシーンに合わせたスタイルで接客します。



左から、ベスト+エプロンスタイル、ジャケットスタイル

以上